

平成29年度 事務事業評価シート

事務事業名	上野桜木会館運営					所管	区民部	
							区民課	
事務事業の概要	行政計画	事業NO.	—	計画事業名	(行政計画外事業)	事業の開始・終了年度		
	長期総合計画体系	[基本目標]					[事業開始] 昭和54年度	
		[小 柱]					[終了予定] - 年度	
		[施 策]						
	根拠法令等	要綱	[法令等名]	東京都台東区上野桜木会館運営要綱				
	事業対象	団体:区内在住・在勤・在学者で構成する5人以上の団体 個人:区内在住・在勤・在学者						
	事業目的	地域住民のコミュニティ活動の場を提供して、住民の文化及び福祉の向上に寄与する。						
	事業内容	和室(1部屋)・洋室(1部屋)を集会室として貸し出す他、談話室を設置し活動の場を提供する。						
委託の有無	一部委託	委託内容	受付・管理業務等					
補助金の有無	なし							
事務事業の実績	種 別	指標の名称	(単位)	目標値 (31年度)	26年度	27年度	28年度	
	活動指標	開館日数	日	300	295	297	298	
		集会室団体利用可能件数	件	1,800	1,770	1,782	1,788	
	成果指標	集会室利用率	%	21.0	21.4	14.0	18.0	
		談話室利用人数	人	5	-	1	0	
	決算額	(単位:千円)			6,112	5,696	6,569	
	事務事業コスト	人にかかるコスト(人件費など)			4,251	1,604	1,784	
		物にかかるコスト(物件費・維持補修費)			6,112	5,696	6,570	
		(単位:千円) その他のコスト(扶助費・補助費など)			0	0	0	
		総経費			10,363	7,300	8,354	
財源項目	受益者負担額(使用料・手数料・負担金など)			287	171	177		
	(単位:千円) その他特定財源(国や都の支出金・財産収入など)			0	0	0		
	一般財源(区負担額)			10,076	7,129	8,177		
前回評価から改善した事項	なし							
評価の視点	評価	評価の理由						
	必要性	3	町会活動やサークル活動など、地域住民のコミュニティ活動の場として一定のニーズがある。					
	効率性	3	施設の利用形態を鑑み、比較的利用の少ない夜間の時間帯は利用があるときにのみ受付業務を委託するなど、効率的に運営している。					
	手段の適切性	3	施設の規模や利用形態などから管理業務を委託にすることで効率的な運営ができ、適切である。					
	目的達成度	2	集会室については目標は概ね達成しているが、平成27年度から設置した談話室については、利用件数が増加していないため、今後、利用件数の向上に努める必要がある。					
[評価の理由] (区民生活への影響を十分考慮すること)					評価結果	今後の方向性	改善 拡大 改善 維持 縮小 廃止・終了	
地域住民のコミュニティ活動の場として長年活用されている施設であり、今後も維持していく。また、さらなる利用促進に向けて、利用要件の見直しや、CATVを活用したPR方法などを検討していく。								